

ひかり結ぶまち

かりや 景観れぽーと



テーマ
街の風景

VOL.3

発行日：平成11年3月20日
発行：刈谷市都市計画課
TEL (0566) 62-1022



刈谷駅北口

おだやかな日差しが感じられるようになりました。

春は一步ずつ確実にやってきています。

街ゆく人々の服装にも、少しずつ春の雰囲気が感じられます。

新しい季節のはじまりは、

なんとなく心も晴れやかにしてくれます。



新しく生まれ変わろうとしている街 「銀座界隈」

銀座の街では、昭和40年頃に栄えた商店街が、いま新しく変わろうとしています。アーケードが取り壊され、道路が拡幅され、店舗と一体となったマンションの建設が始まっています。

真新しい街灯の並ぶ街並みには、新しいお店ができはじめ、明るい雰囲気の花屋さんや、呉服屋さんが並び、新たなにぎわいの誕生を予感させています。



明るい雰囲気の花屋さん。



まちなみマッチした新しいお店が並ぶ。



建設中のマンションは、1階部分がショッピングスポットになる予定。

私たちのまち刈谷は、世界の自動車産業の一翼を担う街です。

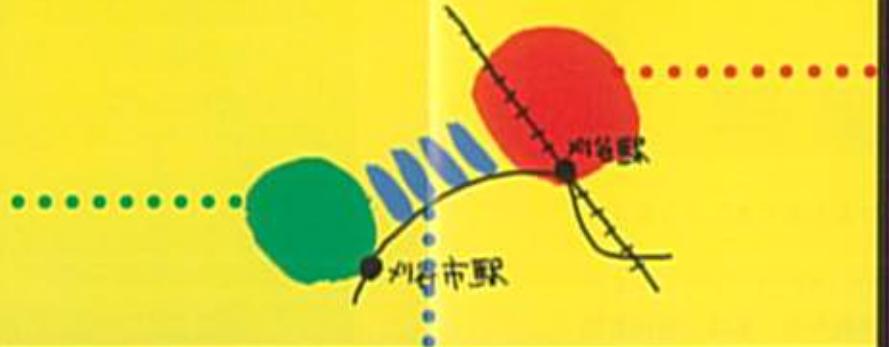
街のあちこちでにぎわいのある風景を見ることができます、そのにぎわいの中心は、刈谷駅～刈谷市駅にかけてのエリア。そのかたちは、ちょうど二つのマルを細長くつないだような、鉄アレイのような感じです。

街の風景 にぎわいを求めて

街は、日々、変化する生き物のように、その姿を変えています。

ふだん見慣れている風景の中から、

新しい変化を見つけに出かけてみませんか？



二つの地域を結ぶまちなみ

昔ながらの心のあったまるお店に出会えます。



なつかしいお店の数々。

エンジニアの集まるエネルギーッシュな街 「刈谷駅界隈」

刈谷の駅のホームから見える、ちょっと変わった建物は、日々様々なイベントが開催される産業振興センター。その外観は、最先端の技術の街をイメージさせ、巨大な工場群の存在を象徴しているかのようです。

そこからほど近い商店街には、朝も昼も夜も、人の動きがたえず、エネルギーッシュな雰囲気があふれています。

人々のパワーを受けて、将来どんな街に変わっていくのか、今後が楽しみです。



迫力あるシンボリックな外観の産業振興センター。



ライトアップされた夜の風景。



のんびりとしたお昼間の風景。



パワフルな朝の活動風景。

愛知教育大学

寺本先生に聞きました

愛知教育大学助教授

社会科教育・総合学習論

寺本 謙先生



21世紀の刈谷の景観まちづくりについて

昨年3月に開かれた「親子で描いた刈谷の風景写真展」は先生の企画でしたが、その反響はいかがでしたか？

この企画は、市内の3つの小学校の児童とその保護者280組の参加を得て、実現したものです。はじめは、「頼まれればやってもいいよ」と言う人が多かったのですが、やりはじめてみると、かなり前向きに取り組んでいただけました。結果的に、子供と一緒に歩いていろんな発見ができるよかったです、という意見が多くありました。

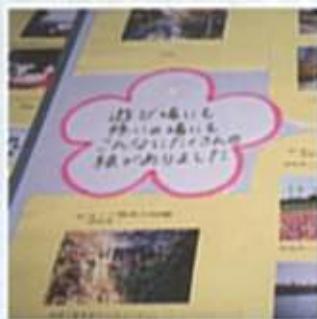
三河地域の様々なまちで景観まちづくりの研究を行われていますが、他の都市と比べて刈谷の景観はどんなところが特徴だとお考えですか？

三河地域は、全体的に新しい街になってしまっていて特徴が少ないので、中でも刈谷の景観は、表情があるようではなく、メリハリに欠けています。昔にぎわいの中心であった銀座のまちも、新しいコンセプトを見つけると、このままではゴーストタウンになってしまふでしょう。まちは中心が悪くなると周辺も悪くなるものなので、周りの景観にも影響を及ぼしていくでしょう。



刈谷の景観まちづくりの将来のキーワードをあげるとすれば、何でしょう？

刈谷の景観まちづくりのテーマは「ひかり結ぶまち」ですね。将来に向けてのキーワードをあげるとすれば、「ひかりを生み出す」ということでしょうか。今ある光を絶やさないことも大切ですが、刈谷の場合、それ以上にあたらしい光を生み出していくことが重要だと思います。刈谷にはもともといい風景もぼつかつ見られますが、大半の市民はほとんど気づいていません。まず、市民に気づいてもらわなくてはいけません。市民に働きかけていけば、何か生まれてくるのではないかと思います。



今後に向けて、何かアイデアなどありましたら教えてください。

市民をまきこんで何かをしていくには、イベントを行うのが一つの方法でしょう。それから、私は、市民参加の窓口を学校にするのがいいと思います。子供をきっかけに、住民や町内会が参加するようになれば、地域と学校の連携によって、景観に対する意識の高い市民が育つでしょう。学校教育の学習の素材として、「景観」を本格的に取り入れてみてはどうでしょうか。

情報コーナー

「かりやウォッチング」の募集

デンソーやすぐ近くのおしゃれなレストラン&花屋さんでは、いつも季節の花が咲いていて、とてもいい感じがします。特に、春にいっせいに花が咲く頃は、はっとするくらい目をひきます。花の維持管理は大変かもしれません。これからも素敵な街角であってほしいと思います。（新富町・磯島奈都子）



あなたの知っているすてきな街角を、是非ご紹介ください。（窓口：都市計画課）

●編集後記●

「かりや景観ればーと」では刈谷の景観をじっくりと見つめ、刈谷のまちづくりについて考えていくための情報を発信していきたいと考えています。皆さんの情報も是非お寄せください。

次号のテーマは
「工場景観」です